

ESD・気候変動教育の推進における ユースの役割

「気候変動を切り口としたESDの意義とひろがり」

ESD推進ネットワーク全国フォーラム2023
次世代ユネスコ国内委員会 委員長 小林真緒子

目次

- 1.次世代ユネスコ国内委員会とは
- 2.次世代ユネスコ国内委員会設立の背景
(ユネスコにおけるユースの位置付け・取り組み)
- 3.ESD・気候変動教育の推進において
次世代ユネスコ国内委員会が貢献し得ること
- 4."ユースによる「未来への宣言」
～ユネスコ活動から考える気候変動～"紹介

次世代ユネスコ国内委員会とは...

ユースによるユースのユネスコ活動の活性化を目的に日本ユネスコ国内委員会運営小委員会の下に設置された委員会。全国の10代、20代のユース19名が所属。

設立目的

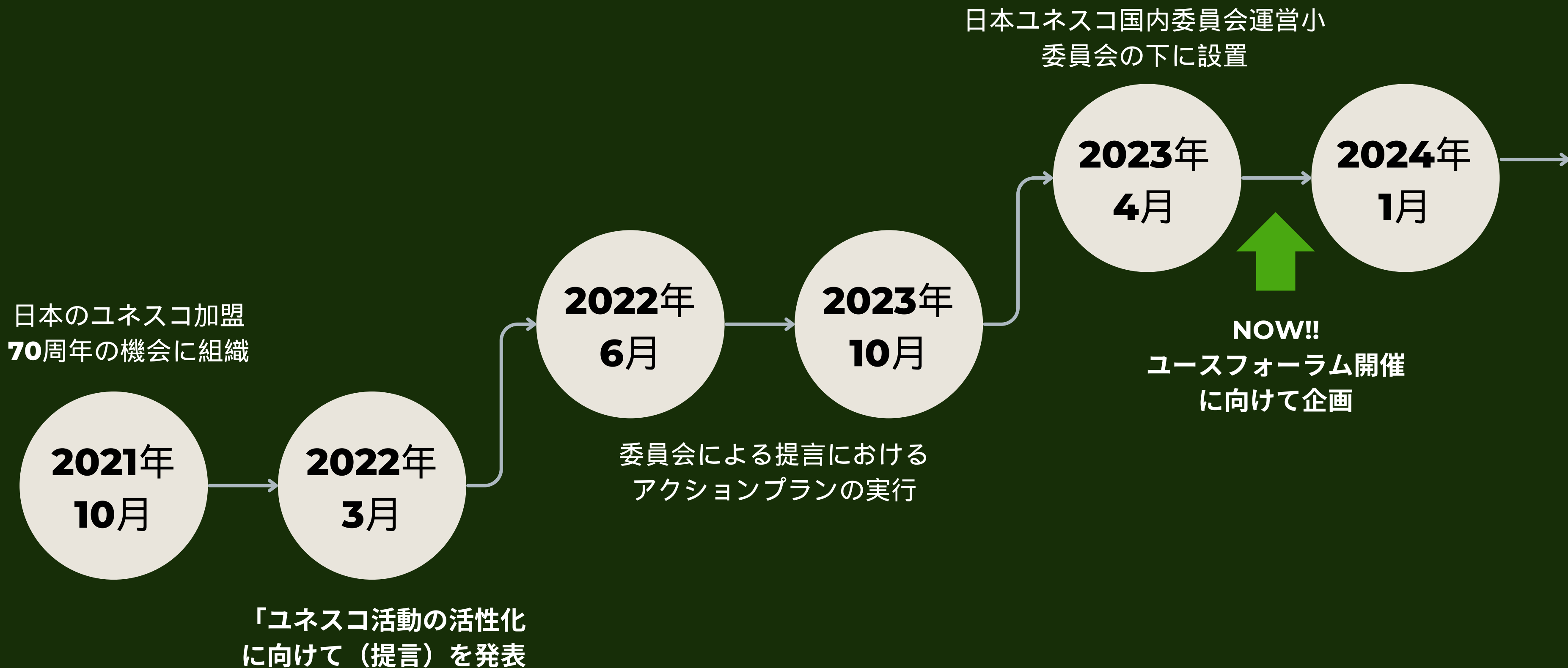
- ・国内ユネスコ活動に関する若者世代のネットワークを強化
- ・未来を担う若者からの声を我が国のユネスコ活動に反映
- ・国際会議等における日本の若者からの発信力を強化



次世代ユネスコ国内委員会



次世代ユネスコ国内委員会 活動履歴



ユネスコにおける
ユースの位置付けや取り組み
～次世代ユネスコ国内委員会設立の背景～

ユネスコにおけるユースの位置付け、取り組み

- ・ユネスコは、グローバルな政策議論にユースを巻き込むため、1999年より2年に一度のユネスコ総会に合わせて「ユースフォーラム」を開催。



ユネスコにおけるユースの位置付け、取り組み

- ・ユネスコは、グローバルな政策議論にユースを巻き込むため、1999年より2年に一度のユネスコ総会に合わせて「ユースフォーラム」を開催。



- ・2021年11月のユネスコ総会において、2022～2029年ユネスコ中期戦略が承認され、「ユース」が「優先グループ」の一つに位置付けられた。

ユネスコにおけるユースの位置付け、取り組み

- ・ユネスコは、グローバルなユースの声を聞き込むため、1999年より2年に一度の「ユースフォーラム」を開催。



ユネスコのあらゆる
ハイレベルの会合及び
分野別会合において、
各国ユースの参画が求
められている。



- ・2021年11月のユネスコ総会で、2029年ユネスコ中期戦略が承認され、「ユース」の「ユース」の一つに位置付けられた。

ESD・気候変動教育の推進において
次世代ユネスコ国内委員会が貢献し得ること

ESD推進ネットワークによる気候変動教育の推進（目標）

当面のミッション

気候変動を切り口にESDの可能性を広げ、学校・社会教育への実装によりその効用を実証・可視化する

2030年までに実現したい姿（上位目標）

脱炭素社会への移行を前向きに捉え、公正な移行に貢献する人材を増やしていくための学習・能力開発の機会が学校教育・社会教育それぞれに確立・定着し、受容度の高まりが見られること

2025年までにめざす姿（成果目標）

① 気候変動教育の主流化

学校教育、社会教育（地域拠点及びビジネスセクター）のそれぞれの領域において、主要ステークホルダーに気候変動教育に取り組む必要性・意義が認識され、実践者の増加や支援体制の構築が確認できること

② 拠点・ネットワークの拡充

各地の地球温暖化防止活動推進センター、気候変動適応センター、社会教育施設、環境学習拠点施設・団体等がネットワークに参画し、この分野における地域ESD推進拠点の機能・意義が学校や自治体から認知されていること

③ 推進体制・仕組み

気候変動教育が国・自治体・経済団体等の政策に何らかの形で位置づけられ、実践が広まりはじめていること

ESD推進ネットワークによる気候変動教育の推進（目標）

当面のミッション

気候変動を切り口にESDの可能性を広げ、学校・社会教育への実装によりその効用を実証・可視化する

2030年までに実現したい姿（上位目標）

脱炭素社会への移行を前向きに捉え、公正な移行に貢献する人材を増やしていくための学習・能力開発の機会が学校教育・社会教育それぞれに確立・定着し、受容度の高まりが見られること

2025年までにめざす姿（成果目標）

① 気候変動教育の主流化

学校教育、社会教育（地域拠点及びビジネスセクター）のそれぞれの領域において、主要ステークホルダーに気候変動教育に取り組む必要性・意義が認識され、実践者の増加や支援体制の構築が確認できること

② 拠点・ネットワークの拡充

各地の地球温暖化防止活動推進センター、気候変動適応センター、社会教育施設、環境学習拠点施設・団体等がネットワークに参画し、この分野における地域ESD推進拠点の機能・意義が学校や自治体から認知されていること

③ 推進体制・仕組み

気候変動教育が国・自治体・経済団体等の政策に何らかの形で位置づけられ、実践が広まりはじめていること

ユースの声を学校や社会教育の場に届け、
ユース発で「気候変動課題」対策に係る
ネットワークの輪を広げていく

**ユースは気候変動課題に対して
何を思っているの？**

**ユースは気候変動対策に向けて
どのようなアクションをしているの？**

**ユースは気候変動対策に向けて活動する中で
どのようなリソースやコミュニティ・機会を
必要としているの？**

ユース×ユース

ユース×地域

ユース×企業

**コラボレーションが生まれるきっかけをつくり、
気候変動教育のアップデートへ**

ユネスコウィーク2024 ユースフォーラム ユースによる「未来への宣言」

□ユネスコ活動から考える気候変動□

2024年1月21日(日)

10:30 ~ 15:50

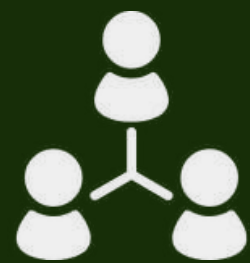
(予定)

対面会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

(※WEB配信あり)

ユースによる「未来への宣言」

□ユネスコ活動から考える気候変動□ （目的）



気候変動にユネスコの活動を通じて取り組んでいるユース世代の分野横断的な出会いの場



気候変動に取り組むための『**未来への宣言**』策定に向けたアイデアを抽出



ユース世代の気候変動に対する関心促進

ユースによる「未来への宣言」

ユネスコ活動から考える気候変動（対象者）

ユース世代

ユネスコ活動に関心のあり
気候変動に関心あり

ユース世代以外

- 仕事や私生活においてユネスコ活動に従事している個人や団体
- 教育、科学、文化等のユネスコの活動分野やユネスコに関心のある個人や団体
- ユネスコ活動への直接的な関与はないが、持続可能な社会づくりや社会貢献活動等に関心がある、あるいは従事している個人や団体

ユースによる「未来への宣言」

ユネスコ活動から考える気候変動 (プログラム 予定)

10:30

~

開会

ユネスコユースフォーラム@パリユネスコ本部の報告

ユース世代の社会課題解決への貢献について-気候変動とユネスコとの関わりをテーマに- (仮名)

教育分科会

気候変動をテーマとした教育
(ESD) の活性化

科学分科会

科学コミュニケーション-気候変動対
策への活用方法

文化分科会

地球に優しい生き方を考える場とし
ての「食文化創造都市」の価値

「未来への宣言」策定に向けたワークショップ・グループディスカッション

~

15:50

閉会



ご清聴ありがとうございました。

引き続き、ご指導・ご鞭撻のほど
よろしくお願い致します！！
次世代ユネスコ国内委員会一同